

第一三共グループの歩み

100年を超える歴史の中で 患者さんへの貢献に挑み続ける

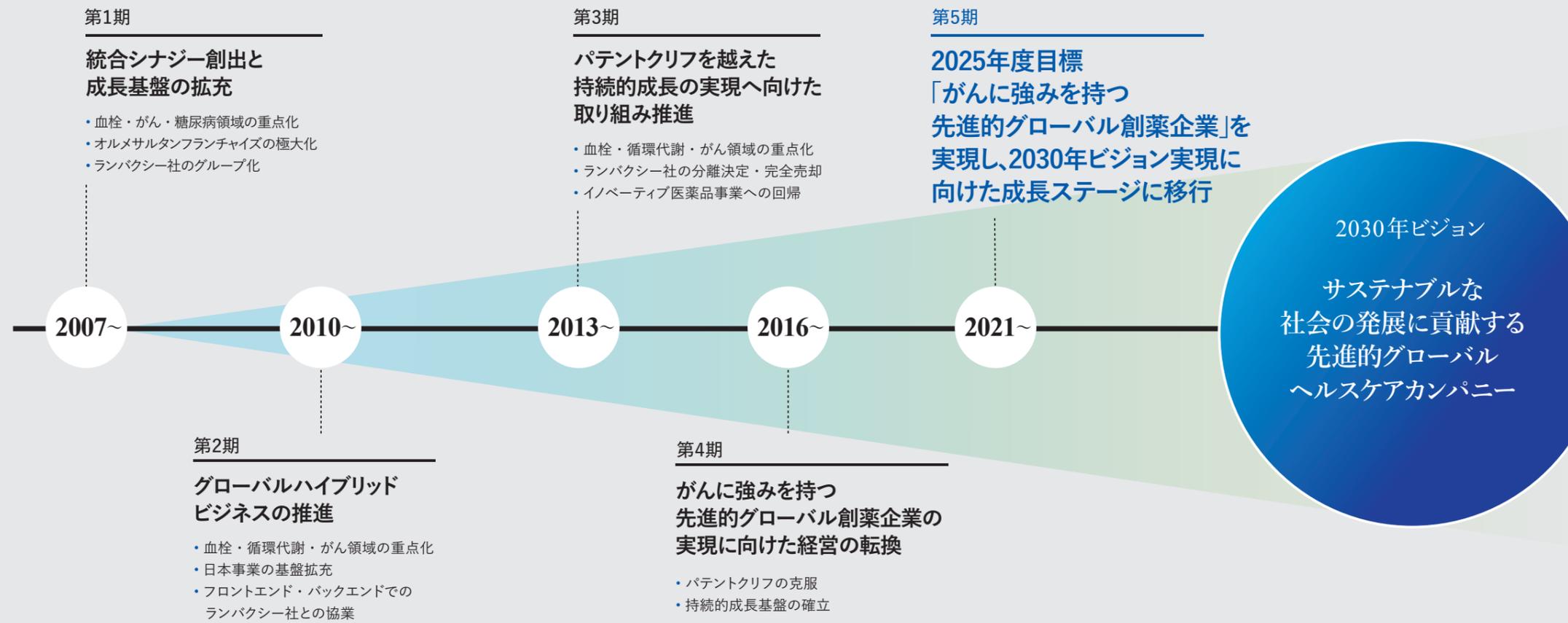
第一三共は、100年を超える長い期間に亘り受け継がれてきたサイエンス&テクノロジー（S&T）の強みを活かして、先進的医薬品の創出に挑戦し続けています。これからもS&Tを源泉に、革新的医薬品を継続的に創出し、時代ごとのアンメットメディカルニーズに応え、2030年ビジョン実現を通じて「世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献」します。

創薬企業としての歴史

(歴代主要製品)

- 1899**
消化酵素剤タカチアスターゼ®を発売
- 1902**
副腎髄質ホルモン剤アドリナリン
- 1915**
梅毒治療薬サルバルサンを国産化
- 1922**
血液収縮止血・喘息治療薬ボスミン®製造開始
- 1951**
抗生物質製剤クロロマイセチン®の国産化に成功
- 1965**
抗プラスミン剤トランサミン®
- 1985**
広範囲経口抗菌製剤タリビッド®
- 1986**
鎮痛・抗炎症剤ロキソニン®
- 1989**
高コレステロール血症治療剤メバロチン®
- 1993**
広範囲経口抗菌製剤クラビット®
- 2002**
高血圧症治療剤オルメサルタン

中期経営計画



時代ごとの「アンメットメディカルニーズ」に応じた画期的な自社創製品

感染症（結核・肺炎）

生活習慣病

がん／認知症／新興・再興感染症

- ・2009
抗血小板剤
エフィエント®
- ・2010
抗インフルエンザ
ウイルス薬
イナビル®
- ・2011
抗凝固剤
リクシアナ®

- ・2019
疼痛治療剤
タリージェ®
- ・2020
抗悪性腫瘍剤エンハーツ®

- ・2023
新型コロナウイルス感染症
(COVID-19) ワクチン
ダイチロナ® 筋注